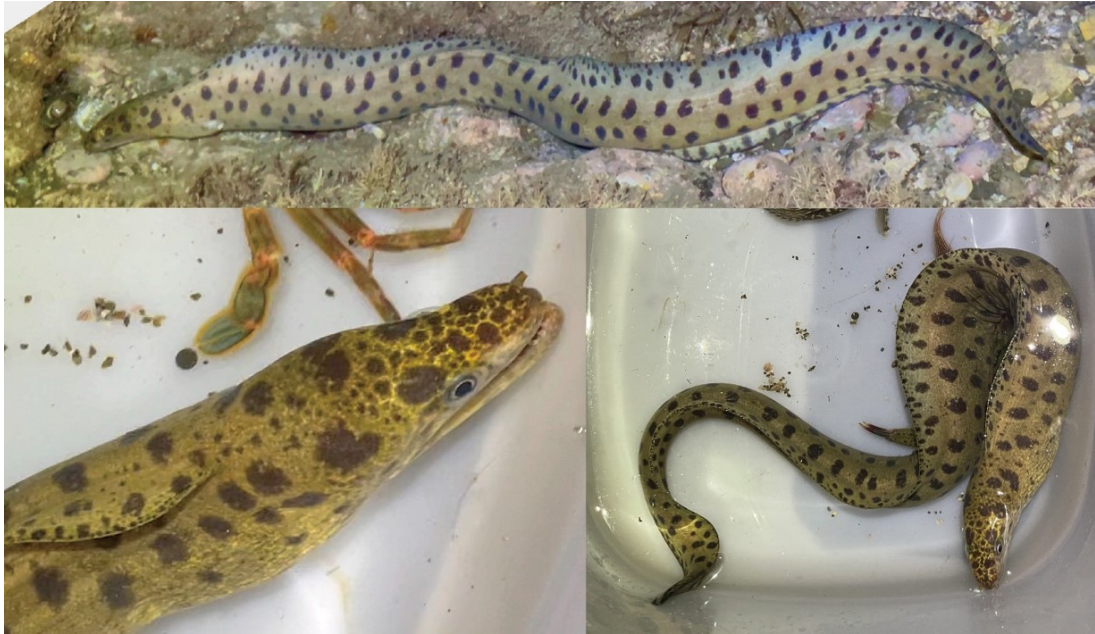


## 高知県香南市で撮影されたマメウツボ

谷岡 仁<sup>1</sup><sup>1</sup> 高知県香美市写真1 *Gymnothorax reevesii* マメウツボ (全て同一個体)

## 種の記録

Muraenidae ウツボ科

*Gymnothorax reevesii* (Richardson, 1845)

マメウツボ (写真 1)

## 標本

採集年月日: 2023年11月26日. 採集場所: 高知県香南市大手の浜 (33.521004N, 133.754296E). 採集方法: 手網 (観賞魚用ネット). 採集数 1. 標本保管: なし (写真撮影後放逐).

## 種の特徴

個体は体色が茶褐色で、体側に眼径とほぼ同大の不明瞭な黒色斑紋が数縦列に並び、それらは連続しないこと、頭部にも体と同大の黒褐色斑紋を有すること、背鰭に大きな円斑が多数あり、背鰭、臀鰭は黒く縁どられること、吻が比較的鈍いことなどから、波戸岡 (2013)、武藤ほか (2021) および日比野・折田 (2022) により本種と同定した。

## 備考

個体は夜間干潮時にタイドプールの礫下にいた。全長は未計測ながら 50cm 程度と推測された。本種は台湾、琉球列島、南シナ海およびサモア島などに生息する (波戸岡, 2013; 武藤ほか, 2021)。武藤ほか (2021) は島根県と東シナ海の記録を日本における確

実な記録として報告した。

今回確認された個体は標本がなく十分な記録ではないが、武藤ほか (2021) では本種の四国での記録がないことから報告する。

## 引用文献

波戸岡清峰. 2013. ウツボ科. 中坊徹次 (編), 日本産魚類検索 全種の同定 第三版. 東海大学出版会, 秦野. 244-261.

日比野友亮・折田大志. 2022. 奄美大島から得られた標本に基づく *Gymnothorax shaoi* (ウナギ目ウツボ科) の日本からの確実な記録. *Ichthy, Natural History of Fishes of Japan*, 26: 30-33.

武藤 滉・日比野友亮・星野浩一・橋本 颯. 2021. 日本海および東シナ海から得られたマメウツボ *Gymnothorax reevesii* の日本における確実な記録. *魚類学雑誌*, 68: 157-162.

(2024年1月21日受付, 2024年1月24日公開)

連絡先: 谷岡 仁 (e-mail: shigotoba@abox3.so-net.ne.jp)

(Hitoshi Tanioka. 2024. A moray eel *Gymnothorax reevesii* photographed in Konan City, Kochi Prefecture, Japan. NS Fieldnote, 24003)